

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成27年6月25日(2015.6.25)

【公開番号】特開2014-17600(P2014-17600A)

【公開日】平成26年1月30日(2014.1.30)

【年通号数】公開・登録公報2014-005

【出願番号】特願2012-152499(P2012-152499)

【国際特許分類】

H 04 W 56/00 (2009.01)

H 04 W 92/20 (2009.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 4 6 1

H 04 Q 7/00 6 9 3

【手続補正書】

【提出日】平成27年5月11日(2015.5.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

他の通信装置と無線信号のフレームのタイミングを一致させる制御部とを備え、

前記制御部は、前記タイミングを一致させているときに、前記タイミングを一致させて

いる同期中を示す情報を、自装置が無線信号で送信するデータに含めて送信することを特徴とする通信装置。

【請求項2】

請求項1に記載の通信装置であって、

前記制御部は、制御チャネルを送信する際に、前記同期中を示す情報を前記制御チャネルに含める、ことを特徴とする通信装置。

【請求項3】

請求項1に記載の通信装置であって、

前記制御部は、自装置の識別情報を送信する際に、前記同期中を示す情報を前記自装置の識別情報に含める、ことを特徴とする通信装置。

【請求項4】

請求項1に記載の通信装置であって、

外部のクロック源から送信される同期信号を受信する同期信号受信部を備え、

前記制御部は、前記同期信号を用いて、無線信号を送受信するフレームのタイミングを調整すると共に前記同期信号を取得できない場合、他の通信装置と無線信号のフレームのタイミングを一致させる、ことを特徴とする通信装置。

【請求項5】

他の通信装置が送信した、当該他の通信装置が、当該他の通信装置と異なる別の通信装置から送信される無線信号の受信タイミングに基づくタイミングで無線信号を送受信していることを示す情報を、当該他の通信装置から受信すると、当該他の通信装置を、自装置が無線信号を送受信するフレームの同期先としない、ことを特徴とする通信装置。

【請求項6】

他の通信装置と無線信号のフレームのタイミングを一致させる通信装置の通信制御方法において、

前記タイミングを一致させているときに、前記タイミングを一致させている同期中を示す情報を、自装置が無線信号で送信するデータに含めて送信するステップと、
を有する通信制御方法。